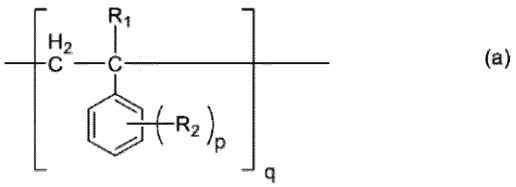
【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第３区分
【発行日】令和7年1月7日(2025.1.7)

【国際公開番号】WO2024/162189
【出願番号】特願2024-519128(P2024-519128)
【国際特許分類】
C08F 8/32(2006.01)
C08F297/04(2006.01)
C08L 53/02(2006.01)
【ＦＩ】
C08F 8/32
C08F297/04
C08L 53/02

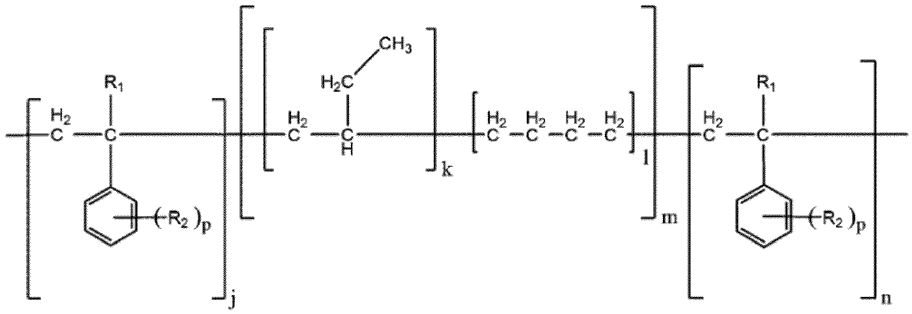
【手続補正書】
【提出日】令和6年3月27日(2024.3.27)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
スチレン系単量体からなる重合体のブロック単位（Ａ）と共役ジエン化合物からなる重合体のブロック単位（Ｂ）とからなるブロック共重合体の水素添加物（Ｈ－ＡＢ）の酸変性物である酸変性水添熱可塑性スチレン系エラストマー（ＡＨ－ＡＢ）とアリルアミンまたはアリルアミン塩酸塩とを反応して得られる化合物。
【請求項２】
前記スチレン系単量体からなる重合体のブロック単位（Ａ）は下記式（ａ）で表される構造である、請求項１に記載の化合物。
【化１】



(a)

（式（１）中、R_1およびR_2はそれぞれ水素原子または炭素数１～５のアルキル基であり、ｐは１～５であり、ｑは繰り返し数の平均値であり、１～１００００の実数を表す。）
【請求項３】
前記共役ジエン化合物からなる重合体のブロック単位（Ｂ）は１，３－ブタジエン、イソプレン、ファルネセン、２，３－ジメチル－１，３－ブタジエン、１，３－ペンタジエンより選ばれる少なくとも１種以上のジエン化合物を重合させることによって得られる、請求項１に記載の化合物。
【請求項４】
前記ブロック共重合体の水素添加物（Ｈ－ＡＢ）が下記式（１）で表される化合物である、請求項１に記載の化合物。

【化２】



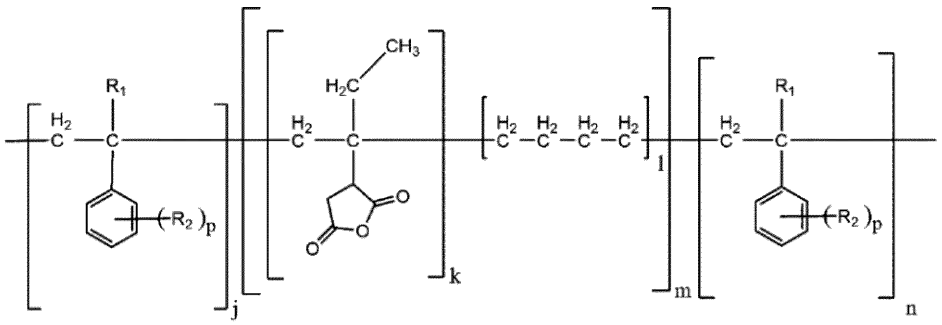
(1)

（式（１）中、R_1およびR_2はそれぞれ水素原子または炭素数１～５のアルキル基であり、ｐは１～５であり、ｊ，ｋ，ｌ，ｍ，ｎは繰り返し数の平均値であり、１～１００００の実数を表す。ｋとｌ、またはｊとｍとｎで括られた各繰り返し単位の順序は限定されず、結合様式は、交互、ブロック、ランダムのいずれであってもよい。）

【請求項５】

前記酸変性水添熱可塑性スチレン系エラストマー（ＡＨ－ＡＢ）が下記式（２）で表される化合物である、請求項１に記載の化合物。

【化３】



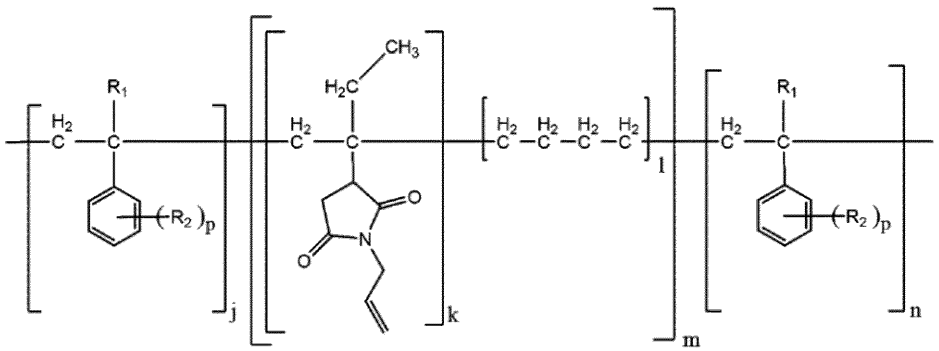
(2)

（式（２）中、R_1およびR_2はそれぞれ水素原子または炭素数１～５のアルキル基であり、ｐは１～５であり、ｊ，ｋ，ｌ，ｍ，ｎは繰り返し数の平均値であり、１～１００００の実数を表す。ｋとｌ、またはｊとｍとｎで括られた各繰り返し単位の順序は限定されず、結合様式は、交互、ブロック、ランダムのいずれであってもよい。）

【請求項６】

下記式（３）で表される化合物。

【化４】



(3)

（式（３）中、R_1およびR_2はそれぞれ水素原子または炭素数１～５のアルキル基であり、ｐは１～５であり、ｊ，ｋ，ｌ，ｍ，ｎは繰り返し数の平均値であり、１～１００００の実数を表す。ｋとｌ、またはｊとｍとｎで括られた各繰り返し単位の順序は限定されず、結合様式は、交互、ブロック、ランダムのいずれであってもよい。）

【請求項７】
請求項１から６のいずれか一項に記載の化合物を含有する硬化性樹脂組成物。
【請求項８】
さらに、重合開始剤を含有する請求項７に記載の硬化性樹脂組成物。
【請求項９】
さらに、マレイミド化合物、ポリフェニレンエーテル化合物、エチレン性不飽和結合を有する化合物、シアネートエステル樹脂、ポリブタジエンおよびこの変性物、ポリスチレンおよびこの変性物、ポリエチレンおよびこの変性物、のうちから選ばれる少なくとも１種以上を含有する請求項７に記載の硬化性樹脂組成物。
【請求項１０】
請求項１から６のいずれか一項に記載の化合物の硬化物。
【請求項１１】
請求項７に記載の硬化性樹脂組成物の硬化物。